

- 問1 日本の農業統計において、茨城県は野菜の産出額が非常に高い水準にあります。この背景にある、茨城県の農業経営上の利点として最も適切な説明はどれですか。 (2018年 高山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---------------------------------------|--|
| 1. 広大な平野を利用して、輸出を目的とした穀物の大規模な機械化栽培ができる点 | 2. 大都市に近い利点を生かし、輸送時間を短縮して鮮度を保ったまま出荷できる点 | 3. 高冷地の涼しい気候を利用して、夏に高原野菜を栽培し高値で取引できる点 | 4. 冬でも温暖な気候を利用して、他の地域よりも収穫時期を大幅に早められる点 |
|---|---|---------------------------------------|--|
- 問2 日本の空港利用に関する統計において、成田国際空港と東京国際空港（羽田）の合計旅客数が一億二千万人を超えているという事実は、日本の社会においてどのような規模感であると言えますか。最も適切なものを選びなさい。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 成田国際空港の旅客数が東京国際空港を圧倒しているため、千葉県が日本最大の航空交通の拠点となっている。 | 2. 2つの空港を合わせても一億人に到達しておらず、アジアの他の主要都市のハブ空港に比べると規模は小さい。 | 3. 旅客数よりも貨物取扱量の方が重要視される日本の航空業界において、例外的に旅客数が多い事例である。 | 4. 日本の総人口に匹敵するほどの極めて大きな規模であり、東京圏が世界的な交通の拠点であることを示している。 |
|---|---|---|--|
- 問3 日本の工業の変遷において、1960年から2014年にかけて北関東工業地域が製造品出荷額の割合を飛躍的に高めた主な要因として、最も適切なものはどれか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 高速道路網の整備により、内陸部への工場の進出が容易になったため | 2. 掘込港湾の建設が進み、大規模な臨海型コンビナートが形成されたため | 3. 周辺に広大な炭田が存在し、安価なエネルギー資源を確保できたため | 4. 関東大震災後に、過密化した都心の工場が一斉に移転してきたため |
|------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
- 問4 日本の諸地域の位置関係や特徴について述べた次の文のうち、正しいものはどれか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 群馬県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は前橋市である。 | 2. 栃木県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は宇都宮市である。 | 3. 埼玉県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地はさいたま市である。 | 4. 茨城県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は水戸市である。 |
|---|--|---|---|
- 問5 東京都中央卸売市場におけるキャベツの月別出荷量を確認すると、愛知県や千葉県は1月から5月にかけての出荷が多い一方、群馬県は7月から10月にかけて突出して出荷量が多くなっています。群馬県がこの時期に大量の出荷を可能にしている背景として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 消費地である東京に近いため、輸送コストを抑えて年間を通じて安定した供給を行っているため | 2. 広大な平坦地を活かして大型機械を導入し、他の地域よりも短期間で大量に収穫しているため | 3. 冬の寒さが厳しいため、大規模なビニールハウスや温室などの施設を利用して成長を早めているため | 4. 標高の高い地域特有の夏の涼しい気候を利用して、平地での生産が難しい時期に栽培しているため |
|--|---|--|---|
- 問6 関東地方の都県を比較した統計において、ある都県では、夜間人口（常住人口）に対する昼間人口の割合を示す「昼夜間人口比率」が117.8%という極めて高い数値を示しています。また、15歳から64歳の「生産年齢人口」の割合も周辺の県より高いという特徴があります。このような人口特性を持つ都道府県はどこですか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 茨城県 | 2. 千葉県 | 3. 東京都 | 4. 埼玉県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問7 主要な空港における旅客数の内訳を比較した際、東京国際空港（羽田空港）が「国内移動の拠点」として機能していることを示す具体的なデータの説明として、正しいものはどれですか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 国際線が占める割合が年々減少しており、現在は国内線専用の空港として特化している。 | 2. 国際線の利用者数が成田国際空港を大きく上回り、旅客構成のほとんどを海外渡航者が占めている。 | 3. 輸出入額の統計において、国内向けの貨物輸送量が国際貨物の輸送量を上回っている。 | 4. 旅客数全体を示す指標の中で、国内線の利用者が占める割合が国際線の利用者よりも数倍大きい。 |
|---|--|--|---|
- 問8 八王子市の「みなみ野」地区における1985年から2015年にかけての地形図の変化と、その背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. もともと森林や山地だった場所が、区画整理によって計画的な住宅地となり、利便性を高めるために新しい駅が建設された。 | 2. もともと平地に広がっていた田畑が、工場誘致によって大規模な工業団地へと変化し、それとともに貨物専用の駅が作られた。 | 3. 古くからの市街地において、歴史的な景観を維持するために住宅の建て替えのみが行われ、駅周辺の土地利用に大きな変化は見られない。 | 4. もともと存在した複数の神社をすべて取り壊し、その跡地に高層マンション群と新しい鉄道駅が建設された。 |
|---|--|---|--|
- 問9 ある年の統計において、東京都の社会増加率は0.80、自然増加率は0.05でした。その4年後の統計では、社会増加率が0.66と依然として高いものの、自然増加率はマイナス0.01を記録しました。この2つの時点のデータを比較して読み取れる、東京都の状況として適切な記述を選びなさい。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 自然増加率がマイナスに転じたことで、東京都の人口増加は他地域からの流入（社会増加）に依存する構造がより鮮明になった。 | 2. 自然増加率の低下は東北地方で見られる傾向とは異なり、東京都では出生率が急上昇した結果、死亡数が上回ったことを示している。 | 3. 社会増加率が低下傾向にあるため、東京都では沖縄県などのように自然増加を主軸とした人口維持政策に切り替わった。 | 4. 社会増加率が自然増加率よりも高い状態は解消され、自然増加率が東京都の人口動態における最大の決定要因となった。 |
|---|---|---|---|
- 問10 鎌倉市に見られる「亀ヶ谷坂切通」のような「切通」が、この地域の歴史において重要な役割を果たした背景と、地形図から読み取れる特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2023年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 大規模な耕作地を確保するために山の斜面を階段状に削って造られたため、出発地点から到着地点まで標高が階段状に変化する。 | 2. 海沿いの平坦な土地を拡大するための埋め立て資材を採掘した跡地を道として利用したため、周辺の住宅地よりも標高が低くなっている。 | 3. 三方を山に囲まれた鎌倉の防衛機能を保ちつつ、外部との交通を確保するために山を削って造られたため、道の中央で標高が最も高くなる。 | 4. 敵の侵入を遅らせるために複雑な迷路状の堀として造られたため、断面図で見ると等高線が一点に集中し、全区間で標高差がない。 |
|---|---|--|--|
- 問11 群馬県などの標高が高い地域では、夏の涼しい気候を活かしてキャベツなどの野菜を栽培する農業が行われています。このような地理的条件を利用した農業の名称として正しいものを選びなさい。 (2022年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|-----------|----------|
| 1. 二毛作 | 2. 近郊農業 | 3. 施設園芸農業 | 4. 高冷地農業 |
|--------|---------|-----------|----------|